



◆個人情報に関する方針◆

皆様から提供していただいた個人情報は、当財団において適正な管理のもと財団の活動の範囲内において保存、利用いたします。

なお、個人情報の第三者への提供については、法令に基づく場合、本人の同意があった場合、その他特別の理由のある場合を除き、提供された目的以外の用途又は提供された目的を超えて第三者に提供いたしません。

農業に若い力を

13期生 新規就農スタート



桑原さん



山本さん

14期生 実地研修スタート



宮脇さん



畑山さん

4月から活力13期生が安佐南区戸山で新規就農、14期生が実地研修をスタートさせます。

ふるさとで農業を

本格的に農業はじめます



昨年4月から行ってきた研修を3月で修了し本格的に農業を始めます。

今まで、我流で行ってきた農業を、野菜や花の栽培実習、鳥獣害防除、農業簿記などの研修によって基礎から学び直したことで、4月からの本格的な就農に向けて自信を持って取り組んでいきます。

私が作った野菜です

昨年度ふるさと帰農支援事業研修（5期生）を修了した正當（しょうとう）さんは、JA交流ひろば「とれたて元気市」（安佐南区大町東2-14-12）で野菜の販売を行っています。

正當さんは、ふるさと帰農支援事業の2期生修了生ですが、当時の栽培実習は日曜のみでした。その後退職され、時間的にも余裕が出てきたことから、ふるさと帰農Bコースを改めて受講しました。

正當さんは、「Bコースは実習が多く、種まきから収穫までじっくり習得することができた」と語っています。

新たな販売先もこの一年間で増え、出荷量をいかに増やすか、日々思索しておられます。

■AコースとBコースの実習時間

- ・Aコース日曜日（年間33回程度）
- ・Bコース毎週木曜日（年間65回程度）



直売所デビューしました

ひろしま活力農業経営者育成事業

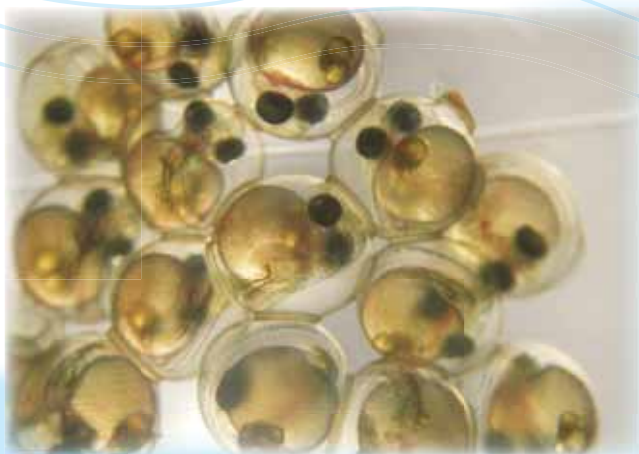
広島市農業の将来を担い、他産業並みの所得が確保できる、活力ある若い農業経営者を育成し、市民に新鮮で安心できる野菜を提供するとともに、地域農業の活性化を図ります。

ふるさと帰農支援事業

広島市内の農家出身者で定年退職後、故郷の農村等に戻り、野菜や花の生産販売農家を目指す方に、農業に関する知識や技術習得のための研修や、就農後のサポートを行います。

種苗生産技術開発試験

アイナメを育てています



ふ化したばかりの仔魚



成長したアイナメ

水産振興センターでは、年間1万尾の生産を目標として、平成23年度からアイナメの種苗生産試験を行っています。

平成23年11月30日、水産振興センターで初めてアイナメの採卵を行いました。卵を効率良くふ化させるため人工授精を行い、飼育スタッフが受精卵を大切に管理し、12月17日、無事に卵がふ化しました。現在は稚魚が水面を活発に泳ぎ回っています。

稚魚の放流は、広島湾に定着しやすいように、底生生活に移りほとんど移動しなくなる4月頃（全長6cm以上）に行う予定です。

図 水産部 栽培漁業課(☎277-6609)

もりメイト育成

かけがえのない森林を守るために

市民参加の森林づくりのリーダーとして活動するもりメイトの育成を行っています。下刈り、間伐、枝打ちなど森林づくりに必要な講習を行います。

修了した皆さんは身につけた知識と技術を生かして市民ボランティアとして活動しています。



平成23年度の講座内容

	内 容	実施年月日	実施場所
第1回	開講式・講義	6月26日(日)	—
第2回	下刈	7月10日(日)	安佐南区
第3回	間伐(講義)	9月17日(土)	森林公園
第4回	間伐(実習)	9月18日(日)	東区
第5回	植林	12月4日(日)	安佐北区
第6回	枝打ち	1月29日(日)	安佐南区
第7回	里山整備	2月19日(日)	東区
第8回	修了式	3月10日(土)	—

図 農林体験推進課 農林体験係(☎845-4348)

体験農園で 気軽に野菜づくり

体験農園は、栽培指導付きで農作業を体験できる農園です。
振興センターでは、この農園の管理をしながら、入園者へ栽培指導を行う管理指導者を育成しています。

管理指導者は、1年間の研修を経て、現在、第1期生3名、第2期生1名が、安佐北区可部町勝木にある「勝木体験農園」（平成21年9月開園）と、平成23年9月に佐伯区石内にある「石内体験農園」（平成23年9月開園）で活躍しています。



《入園者の声》

「栽培方法でよくわからない点は、すぐ質問し教えてもらうことができ、満足しています。」
「野菜も新鮮！ 農作業もすべてが新鮮です。」
「農業の大変さがわかるようになり、以前より野菜を大切に食べるようになりました。」



「食」と「農」の大切さを啓発しています

市民を対象に種まきから収穫・食べるところまでの一貫した食農体験を実施し、「食」と「農」の大切さの啓発を行っています。

平成23年度は、農業振興センターのほ場において枝豆やコマツナの食農体験を行いました。



堆肥による土づくり体験



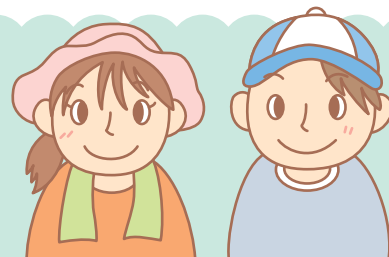
コマツナの種まき体験



コマツナの収穫体験



食の体験



《参加者の声》

「農業の大変さがわかったような気がします。」

「新鮮な野菜がこんなにおいしいと初めて知りました。」

「生産者への感謝の気持ちが必要だと思いました。」

「ひろしま市民の里@安佐」に来てみんなさい

市民の里づくり 参加者募集

平成22年6月に石拾いから始まった里づくりも2年目を迎え、さまざまな活動に取り組んでいます。

随時、参加者を募集しています。みどり豊かな山里で一緒に里づくりをしませんか。



これまでの活動内容



農地の開墾



里山の整備



もち米の収穫



とうふ作り

図 農林体験推進課 農林体験係(☎ 845-4348)

イ ベ ン ト 情 報

広島市水産振興センター

■海辺の教室

3月のテーマ：魚のおろし方

開催日：平成24年3月18日(日)

対象：広島市内在住の小学校3～6年生とその保護者

開催時間等：13時～15時。先着30名。無料

申込み・問合せ：3月2日(金)から電話、FAX又は水産振興センターのホームページ (<http://www.suisansc.or.jp/kyoshitu.html>) から同センターへ。定員に達し次第締め切り。定員に満たない場合は当日参加可。

※「海辺の教室」はテーマを替えて毎月第3日曜日に開催しています。



うまくさばけるかな？

図 水産部普及指導課(☎277-6609)

花みどり公園

※春のシャクナゲふれあい祭り (H24.4.28(土)～H24.5.6(日))
「春からの花づくりの基礎講座」、「コケ玉づくり体験会」などのイベントがあります！

■はなづくり講座

初夏のガーデニング 6月
秋のガーデニング 10月

■シャクナゲ講座

花から摘みと鉢上げ 5月
植付けと種蒔き 11月
接ぎ木 3月

■みどりづくり講座

初夏の庭木管理 6月
初夏の果樹管理 7月
秋の庭木管理 9月
果樹の剪定 11月
冬の庭木管理 11月



■食農体験教室

親子でブルーベリージャム作り 7月・8月
熱帯果樹の観察とマーマレード作り 12月
しめ縄作り 12月
熱帯果樹の観察とコーヒーの試飲 3月

※募集の詳細は、ホームページ (<http://www.hiroins-net.ne.jp/hiroagri/>) に掲載します。

図 花みどり公園(☎837-1247)